

日本共産党

こんにちはは 市会議員
南畑さち代 です

No. 81
2018・9・30
連絡先
453-7758

9 月 会 告
議 報

浸水対策の強化を

9月19日(水)一般質問をしました。昨年10月の台風や今年7月の豪雨により相次ぐ浸水被害がありました。これまでとは違う状況に対し抜本的な対策と早急な当面の対策を求めました。

◎雨水対策の事業計画の現状は？

白井光典企業局長は、「雨水対策の事業計画は2020年度までの計画で、25力所の雨水ポンプ場を位置づけており、現在15力所が稼働、2020年度までに、あと2力所の供用を予定している。事業計画の更新は期間延伸や計画自体の見直し等を行い、最善の計画となるよう検討していきます」と答弁。

◎公共下水道未整備地域がある。今までと同じ対応では納得出来ない。どう



日本共産党 和歌山市会議員
南畑 さち代



7月豪雨の楠見地区の水路
(当日はカードレールまで浸かった)



7月豪雨の有功地区の水路
(水があふれ浸水被害が発生)

対応するのか。

「これまでの浸水実績から、特に床

食品ロス削減を

食品ロスとは本来食べられるにもかかわらず廃棄されている食料のことで、世界中で生産された食料の3分の1が廃棄されています。市の取り組みと、食品ロス削減に取り組むフードバンクについて質しました。

◎日本の食品ロスは、世界の食料援助量の2倍!

小林弘史副市長は「世界全体の食料援助量は320万トン、日本はそれを大きく上回る642万トン。この食品

上、床下浸水が発生している地域を把握し、重点整備箇所と位置づけ、早期に改善できるよう関係部局などと連携しながら進めていきます」と答弁。

◎稼働中のポンプ場も計画の見直しを。ポンプ場が稼働しているも浸水が繰り返されている箇所がある。雨水計画の見直しが必要ではないか。

「今後管渠(排水等の管路、水路)整備と排水区内の浸水状況を勘案し検討していきます」と答弁。

※一日も早い復旧と、重点整備箇所と位置つけた限りは、早期に改善するよう強く要望しました。

ロスの状況を踏まえ、食品の製造から消費に至る工程全体で食品ロス削減国民運動を展開することとされている」と答弁。

◎「何らかの行動80%以上」をめざす

有馬専至まちづくり局長は「食品ロス削減で何らかの行動をしている市民の割合を2017年の74・6%から2020年に80%以上と目標を掲げている。市民の方々に食品ロス削減について知って頂くよう取り組んでいく」と答弁。

◎和歌山県内で食品ロス削減に取り組むフードバンクがあり、和歌山市内でも利用している子ども食堂があると聞く。市長も子ども食堂に参加され、所信でも子ども食堂への支援を掲げているがどう考えるのか。

市長は「子ども食堂とその運営を応援して頂ける方や団体・事業者をつなぐしくみを構築していく」と答弁。

※私は、まだまだ全市的な取り組みとはなっていない、

関係機関と連携し食品ロス削減先進都市にとり組んでもらいたいと要望しました。



台風20・21号被害各地で停電・断水多数

8月23日、9月4日の台風は和歌山市にも甚大な被害をもたらしました。屋根材や窓ガラスなどの破損等は合わせ、516件、停電と関連する断水の被害はかつてない状況となりました。今も屋根の改修が出来ない方が多くあります。広域停電の問題では、市は「関西電力との関係を密に

した広報等を検討していく」と答弁しました。今回の経験を生かした災害に強いまちづくりが求められています。



7月14日、千手川上流沿いの土石流
流木の下に千手川と埋ってしまった道路がある



台風21号で破損した屋根

「考える会」県条例改正求め要望



9月3日、要望書を提出する広瀬正紀氏

いずみ山系の巨大太陽光発電を考える会が9月3日、県に対し「県太陽光発電事業の実施に関する条例」等について要望、広瀬正紀共同代表世話人が書面を提出しました。(13人が出席) 要望書では、土砂災害警戒区域ならびに隣接する区域は事業許可の区域外としてもらいたい。7月豪雨で千手川沿いでは土石流が発生し、墓ノ谷への通行が困難になっている。速やかに現地調査を行い、今でも土砂の流出等で水害もおこる山域であることを確認し、事業者に撤退を勧告を、等と訴えました。県は「災害が起きやすい所だと思う、注意していく」と等と答えました。

支部・後援会、街頭宣伝に

来年の統一地方選挙などに向け河北地域の共産党支部や後援会が毎月の街頭宣伝に取り組んでいます。安倍政治への怒りが増す中で「何とか出来ないのか」「力になりたい」などの声も寄せられています。奥村県会議員と共に私・南畑も挑戦します。引続きのご支援をお願いします。



9月9日楠見後援会の宣伝

共産党河北後援会のつどい

日時 10月14日(日)
午後2時～
場所 有功自治会館
弁士 大門みきし参議院議員ほか

無料生活法律相談

日時：10月5日(金)
午後6時～7時
(曜日と回数が変更になっています。ご注意ください)
会場：河西診療所組合員ホール
申込：南畑幸代まで

無料生活相談

日時：毎週木曜日、午前10～12時
(電話での相談は常時行っています)
会場：南畑幸代生活相談所
TEL 453-3418、453-7758(自宅)
和歌山市善明寺411-4
相談実施中は看板を出しています
お問い合わせは南畑幸代まで
435-1113(日本共産党市議団直通)

7月～8月の生活相談件数

国保：1件	空家：2件	年金：1件
災害：4件	医療：2件	税：1件
生活保護：4件	労働問題：1件	
障がい者問題：1件	その他：3件	